

平成20年度
芦屋市明るい選挙推進協議会
総会資料

日 時 平成20年5月19日（月）午前10時～

総 会 次 第

1	開	会	
2	新委員委嘱式	委嘱状の付与（資料1）	1
3	選挙管理委員会委員長あいさつ		
4	会長あいさつ		
5	議	事	
	(1)	平成19年度常時啓発事業の実施結果について（資料2）	2
	(2)	平成19年度選挙時啓発事業の実施結果について（資料3）	4
	(3)	平成19年度会計収入支出報告について（資料4）	5
		監査報告	6
	(4)	新会長・副会長の選出	
	(5)	各専門委員会の割り振り	
	(6)	常任委員及び監査委員の指名	
	(7)	平成20年度常時啓発事業の実施計画（案）について（資料5）	8
	(8)	平成20年度会計収入支出予算（案）について（資料6）	10
6	意	見	交
	換		
7	閉	会	


平成19年度常時啓発事業の実施結果

事業項目	事業内容
1 諸会議の開催	明推協総会 ① 日時 5月21日午前10時～12時 常任委員会 ① 日時 2月28日午前10時～12時 広報委員会 ① 日時 5月8日午前10時～12時 ② 日時 9月6日午前10時～12時 ③ 日時 12月21日午前10時～12時 講演会実施委員会 ① 日時 6月4日午前10時～12時 ② 日時 6月13日午前10時～12時 ③ 日時 6月18日午前10時～12時 ④ 日時 7月18日午前10時～12時 選挙時啓発委員会 ① 日時 7月17日午前10時～12時
2 広報紙啓発事業	広報委員会委員により広報紙に白ばらだよりを掲載し、選挙啓発を行う。年3回
3 啓発ポスター募集事業	市内の小・中・高校から明るい選挙の啓発ポスターを募集 募集期間 5月14日～9月5日 応募状況 小学校 8校 198点 中学校 6校 110点 高校 3校 24点 合計 17校 332点 審査 9月12日に審査を行い(特選2名・入選17名・佳作30名)、 特選及び入選作品17点を県の審査へ送付(県での入選2名)
4 明るい選挙推進旬間事業	明るい選挙啓発ポスター展 10月30日から11月10日まで市民センター空中通路にて佳作を含む49点を展示 明るい選挙推進大会 7月6日午前10時から市民センター401室にて講演会を開催 テーマ 「選挙と市民の損得」～あなたの一票投ずる決め手はナニ?～ 講師 外園 一人氏(神戸女子大学名誉教授)
5 市民政治学講座	公民館と共催 政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催 第1回 10/20 「どうなっているのか、日本経済と格差の拡大」 講師 二宮 厚美 (参加者121人) 第2回 11/24 「民営化・規制緩和の社会的インパクト -EUから日本の将来を考える」 講師 野村 宗訓氏 (参加者103人) 第3回 12/8 「ミャンマーの政治・経済と現状」 講師 西澤 信善氏 (参加者105人) 第4回 1/19 「エネルギー問題と環境」 講師 小出 裕明氏 (参加者97人) 第5回 2/16 「テロ対策をめぐる世界的動向」 講師 西井 正弘氏 (参加者95人) 第6回 3/15 「サブプライムローン問題とわが国経済」 講師 高木 信二氏 (参加者98人)
6 新成人啓発事業	20歳の誕生日に届くように、星座のイラスト入りバースデーカードと啓発冊子を送付 成人式(1月14日)にメッセージチラシと啓発資材を配布
7 阪神7市1町明推協連合会事業	総会 3月6日 研修会 事務局 3月18日
8 学校生徒会選挙支援事業	精道中 12月5日


広報紙啓発事業

平成19年度広報あしや掲載記事

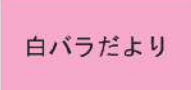
19年6月1日号

<p>点字・音声による「選挙のお知らせ」</p> <p>7月の参議院選挙のお知らせを、視覚に障がいのあるかたに、点訳または朗読テープでお知らせします。</p> <p>ご希望のかたは、6月29日(金)までに下記へお申し込みください。</p> <p>問い合わせ 兵庫県選挙管理委員会 ☎078-362-3101 (〒650-8567 住所不要)</p>	<div style="text-align: right;">  <p>白バラ だより</p> </div> <p>四月の統一地方選挙であなたは投票されましたか。残念ながら、今回の投票率は、芳しいものではありませんでした。自分自身の手で政治を変えることのできる唯一の権利を、自分自身の意志で放棄するなんて、何ともつらいことではないでしょうか。</p> <p>七月には参議院選挙があります。「政治を変えるのは私」という積極的な姿勢で、「まず投票を」という行動をとりませんか。それと、今からでもできることがあります。それは議会の傍聴に行くことです。国や県は無理としても、市議会には行けません。</p> <p>傍聴に行つて、あなたが一票を投じた、または投じなかった議員が、どんな発言をしているかを聞いてみましょう。市民の立場に立つて、市民の味方をしてくれる議員が誰なのか、あなたの自身の目で確かめることができるのです。</p> <p>それがあなた自身の権利なのです。</p> <div style="text-align: right;"> <p>問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100</p> </div>
--	--

19年10月1日号

<p>問い合わせ</p> <p>選挙管理委員会 ☎2100</p>	<div style="text-align: right;">  <p>白バラ だより</p> </div> <p>小学生の娘の選挙に対する考えには興味深いものがあります。私は娘が小さいときからベビーカーに乗せて一緒に投票所に行っていました。娘は、いつも興味津々の表情で投票所で練り広げられる光景を見つめています。</p> <p>この前も、投票を済ませた私に、「お母さんこれ見て。」と投票所の壁に貼つてある表を指さしました。そこには時間ごとの投票率が、男女別に記されていました。</p> <p>「次の時間の女の人の所に、お母さんの数も入るんだよね?」</p> <p>「うん、そうだよ。お母さんが投票しなかったら、その数字は一人分減っちゃうんだよ。」</p> <p>このような会話を交わしながら帰宅しました。その夜、開票結果を見るために、テレビをつけました。アナウンサーがそれぞれの街の投票率を読み上げると、娘が声をあげました。</p> <p>「えっ? 投票率って全部100%じゃないの?」</p> <p>その考えのまま、娘には二十歳になってほしいものだと思います。</p>
---	--

20年2月1日号

<p>問い合わせ 選挙管理委員会</p> <p>☎2100</p>	<div style="text-align: right;">  <p>白バラだより</p> </div> <p>市民にとって親しみのある「白バラだより」?</p> <p>「広報あしや」の紙面に登場して十年になりました。</p> <p>「白バラだより」の白バラは、</p> <p>明るい選挙推進協議会のシンボルマークです。</p> <p>市民による明るい選挙推進協議会は、明るく正しい選挙が行われること、数多くの有権者が選挙に関心を持ち、しっかりと考えて投票することを目指しています。</p> <p>「白バラだより」は、私たちのこのような活動を、市民のみなさんに広く知ってもらうために、時事問題をからませた内容にしたり、有権者の声を取り上げるなど、工夫しています。</p> <p>これからの選挙の大切さを皆さんにお伝えし、少しでも関心を持ち、それが投票率向上につながればとても嬉しいのです。</p> <p>あなたの、選挙や投票についてのお考えもお聞かせいただけませんか。お待ちしております。</p>
--	--

[資料3]

平成19年度選挙時啓発事業の実施結果

平成19年 4月 8日執行 兵庫県議会議員選挙 街頭啓発実施日 3月 31日
 4月 22日執行 芦屋市長・市議会議員選挙
 7月 29日執行 参議院議員通常選挙 街頭啓発実施日 7月 21日

事業項目	事業内容
1 掲示・掲揚物による啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・横断幕，立看板，のぼりを市内各所に掲示 ・公用車にボディパネルを掲示 ・啓発ポスターを公共施設，掲示板に掲示
2 印刷物による啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報あしやに啓発記事を掲載 ・啓発チラシを郵送で配布 ・公共施設の窓口でチラシを配布
3 街頭啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・JR芦屋駅周辺において投票参加の呼び掛け，啓発資材の配布
4 放送等による啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・広報車で市内を巡回しながら投票日の周知，投票参加を呼び掛け ・ケーブルテレビの広報チャンネルで，投票日等を啓発 ・芦屋市ホームページに掲載

[資料4]

平成19年度自主会計収入支出報告

(収入)

単位：円

項目	収入額	内訳
繰越金	105,174	平成18年度からの繰越
協力金	100,000	県会選挙・参院選挙協力金
雑入	214	預金利子
合計	205,388	

(支出)

単位：円

項目	支出額	内訳	
事業費	40,940	常任委員会費	
		会議費	3,000
		選挙時啓発委員会費	
		会議費	5,000
		街頭啓発費	9,000
		講演会実施委員会費	
会議費	12,500		
推進大会	2,440		
広報委員会費			
会議費	9,000		
合計	40,940		

収入205,388円 — 支出40,940円 = 残高164,448円

参考：常時啓発及び選挙時啓発事業の経費は、市の直接経費(20,000円)と阪神7市1町明推協連合会経費(30,000円)で執行。

監 査 報 告

平成19年度芦屋市明るい選挙推進協議会の会計について、本日
監査を行った結果を報告いたします。

監査は会計帳簿・その他の関係書類及び銀行預金等照合検査した
ところ、それぞれ符号して正確であった。

平成20年4月24日

監査委員



監 査 結 果

本日、平成19年度芦屋市明るい選挙推進協議会の会計について
監査を行いました。

監査は、芦屋市明るい選挙推進協議会規約第7条第4項の規定に
基づき、会計帳簿・その他の関係書類及び銀行預金等照合検査した
ところ、それぞれ符号して正確であった。

平成20年4月24日

監査委員



[資料 5]

平成 20 年度常時啓発事業実施計画（案）

事業項目	実施時期	対象者	内 容
1 諸会議の開催	4 月～3 月	明推協委員	総会の開催 常任委員会・専門委員会の開催
2 広報紙啓発事業	4 月～3 月	一般市民	市広報紙による啓発 (白ばらだより) 年 3 回
3 啓発ポスター募集事業	5 月～9 月	市内小・中・高校生	・明るい選挙の啓発ポスターを募集 ・明るい選挙啓発ポスター展 (啓発ポスター応募入選作品を市民センターに展示)
4 推進大会事業	6 月～3 月	明推協委員 一般市民	明るい選挙推進大会を開催
5 市民政治学講座(地域別講演会事業)	10 月～3 月	一般市民	政治学講座「世界はニュースだけではわからない」をシリーズで開催(公民館と共催)
6 議会の傍聴	6 月～3 月	明推協委員 一般市民	市議会本会議の傍聴
7 新成人啓発事業	4 月～3 月 1 月 1 2 日	新成人	・誕生日に「バースデーカード」と「啓発冊子」を送付 ・成人式に啓発資材を配布
8 阪神 7 市 1 町明推協連合会事業	4 月～3 月	選管委員 明推協委員 一般市民	総会, 会議等に参加 地域別講演会, 地域リーダー養成研修の実施 啓発資材の配布

平成20年第2回定例会会議予定表

月日	曜日	会 議	摘 要
5月30日	金	議案説明会	
5月31日	土		
6月1日	日		
6月2日	月		
6月3日	火		
6月4日	水		
6月5日	木	議案運営委員会	
6月6日	金	本会議	開会, 議会役員選出, 議案処理
6月7日	土		
6月8日	日		
6月9日	月	都市環境常任委員会	
6月10日	火	民生文教常任委員会	質問通告締切日
6月11日	水	総務常任委員会	
6月12日	木		
6月13日	金		
6月14日	土		
6月15日	日		
6月16日	月	議案運営委員会	
6月17日	火	本会議	一般質問
6月18日	水	本会議	一般質問, (追加議案)
6月19日	木	(本会議予備日)	
6月20日	金	(委員会予備日)	
6月21日	土		
6月22日	日		
6月23日	月		
6月24日	火		
6月25日	水	議案運営委員会	
6月26日	木	本会議	委員長報告, 採決, 閉会

※ 市議会・委員会を傍聴するには、傍聴券が必要です。

本会議

傍聴席は65席あります。

傍聴券には、会議が開かれる時刻（通常午前10時）の30分前に、市役所議場の傍聴席入口（南館4階）で先着順に渡される一般傍聴券（30枚）と、各会派に割り当てられている議員紹介傍聴券等（35枚）があります。

委員会

大会議室又は委員会室で開きますが、大会議室は18人、委員会室は12人に限り傍聴できます。

原則として議員の紹介で傍聴する制度をとっており、事前に議員に申し出て傍聴券（紹介傍聴券）を入手します。又、議員が使用しない傍聴券を会議開始15分前から市議会事務局で先着順に渡しています。

[資料6]

平成20年度自主会計収入支出予算（案）

（収入）

単位：円

項 目	収 入 額	内 訳
繰越金	164,448	平成19年度からの繰越
雑入	214	預金利子
合 計	164,662	

（支出）

単位：円

項 目	支 出 額	内 訳
事業費	100,000	常任委員会費 10,000
		選挙時啓発委員会費 15,000
		講演会実施委員会費 50,000
		広報委員会費 25,000
予備費	64,662	
合 計	164,662	

参考：市の直接経費として、推進大会講師謝金 20,000 円を別途予算化。

阪神7市1町明推協連合会経費 30,000 円。